

平成27年度第1回南砺市総合教育会議 議事録

1 日時

平成27年6月30日（火）午前10時00分～午前11時20分

2 場所

南砺市役所井波庁舎3階多目的ホール

3 出席者

構成員

南砺市長	田中幹夫	教育委員長	渡邊美和子
教育委員長職務代理者	河合正登	教育委員	岩井透
教育委員	碓井好彦	教育長	高田勇

事務局

教育部長	豊川覚	教育部次長教育総務課長	酒井啓行
地方創生推進課長	柴雅人	生涯学習スポーツ課長	浦辻一成
文化・世界遺産課長	此尾治和	教育総務課副主幹	村田朋一

5 傍聴者

報道2名

6 議題及び議事の概要

司会（教育部長）が開会を宣し、田中市長の挨拶後、議事に入る。

1 開会

2 あいさつ 田中市長

3 協議事項

(1) 総合教育会議の運営について（要綱案）

- ・教育総務課長より南砺市総合教育会議の運営について、「別紙1」地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）、「資料1」南砺市総合教育会議運営要綱（案）により、説明を行った。
- ・南砺市総合教育会議運営要綱（案）の可否を諮ったところ、全員異議なく承認した。

(2) 総合教育会議について（協議・調整内容、開催回数）

- ・教育総務課長より「資料2」総合教育会議について、(1) 協議・調整すべき事項、(2) 協議・調整すべきでない事項、(3) 具体的な事項の説明を行った。
- ・開催回数については、緊急の場合を除き年3回（6月・11月・2月）予定する旨の説明を行った。
- ・総合教育会議について（協議・調整内容、開催回数）の可否を諮り、全員異議なく承認した。

(3) 大綱の策定について

- ・3月に議決した南砺市教育振興基本計画の基本目標に、基本施

策、取り組みの基本的方向を加えた南砺市教育大綱（案）を各担当課長より説明を行った。

- ・南砺市教育大綱（案）を本市の教育行政の大綱とすることの可否を諮ったところ、全員異議なく承認した。

4 今後の教育行政について（意見交換）

- 市長 福光・平・上平の学校統廃合が終わり、一区切りがついた。今後は小中一貫教育を研究し、ICT機器の導入を進めながら学校の連携を考えたい。
南砺の子どもたちが、地域のことを考えてくれるように育てていきたい。
- 教育委員 南砺市の子どもたちは、感謝の気持ち、やさしい気持ちを持っているが、難しい課題に立ち向かうたくましさに不安がある。ICT機器を用い他校の子どもたちとかがわりながら、学習を進め、思考力・表現力を高めていきたい。
小中一貫教育については調査研究を進め、校区を限定して実施していきたい。
- 教育委員 地元の見守り隊に参加しているが、毎日街頭で活動していると危険なところが見えてくる。地域全体で危険箇所を共有したい。
- 教育委員 スマートフォン等の所持や利用方法について不安を感じる。社会全体で考えていかなければならない。
- 教育委員 大人はスマートフォン・ゲームなどの弊害を子どもたちや保護者に伝えることが大切だと思う。
- 教育委員 ツールが発展すればするほど、本来備わっている人間力を高める必要がある。

5 その他

6 閉 会 あいさつ 渡邊委員長